

一般社団法人 日本赤外線サーモグラフィ協会報

赤外線 サーモグラフィ

2012 秋季号
Vol.03/No.3

外壁診断の現状と課題

◆2012年度下期セミナー計画

CONTENTS

特別寄稿

赤外線装置法による外壁診断の現状と課題 (株式会社アーバン設計)

特別講座

実験で学ぶサーモグラフィの基礎と応用技術 (神戸大学 阪上隆英)

- 2012 年度下期セミナー実施計画
- 会員紹介
- 新理事紹介
- コラム 著やすめ



一般社団法人

日本赤外線サーモグラフィ協会
Japan Infrared Thermography Association

CONTENTS

赤外線サーモグラフィ

特別寄稿

●赤外線装置法による外壁診断の現状と課題……………3

東日本大震災を受けた福島からの報告（赤外線装置法（三次元））

株式会社アーバン設計 宍戸真之輔（二級建築士）、安島安恵（二級建築士）、佐藤美帆（一級建築士）、
高橋晃一（代表取締役社長）、牛島 栄（専務取締役技師長・工博・技術士）

特別講座

●実験で学ぶサーモグラフィの基礎と応用技術……………9

神戸大学大学院 工学研究科 教授 阪上 隆英（当協会理事長）

●2012年度下期 セミナー・講習会 実施計画……………20

●会員紹介……………22

新入会員紹介……………22

会員名簿……………22

●新理事紹介……………22

会員入会のご案内……………23

協会ニュース、コラム「箸やすめ」「水の記憶」、事務局だより……………26